

神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年3月28日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 12週

平成30年3月19日 ~

平成30年3月25日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	10	4	7	5	28	4	31	40	37	166			2	8	7	11	16	14	17	7	4	14	7	8	8	14	11	12	5	1

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症	2							1	2	5		1	2	2																
咽頭結膜熱	1		1				2		7	11			2		2	1	5		1											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	12			5	1	4	5	8	46			1	3	1	7	6	6	8	4	3	5								2
感染性胃腸炎	18	8	16	5	19	15	17	38	12	148	2	6	18	13	14	17	19	5	11	4	6	7	6							20
水痘	12			4		1		4		21	1			1		4	5	6	2		2									
手足口病	1									1			1																	
伝染性紅斑										0																				
突発性発疹	3		2		1		1	1	3	11		3	7	1																
ヘルパンギーナ										0																				
流行性耳下腺炎								1		1				1																

海外では、日本では発生していない感染症が流行していることがあります。
例えば、中東地域では、ラクダとの接触によりMERS（中東呼吸器症候群）を発症した事例があります。旅行先でラクダと濃厚に接触することやラクダの生乳、調理不十分の肉を食べることは避けましょう。
その他、鳥インフルエンザや狂犬病のヒトへの感染事例が報告されています。市場や家畜小屋を訪れるなど、動物に近づかないようにしましょう。
なお、海外だけでなく、国内においても動物に触れた後は必ず手洗いを行い、病気の動物との接触を避けましょう。

※百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~	
急性出血性結膜炎										0																				
流行性角結膜炎										0																				

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○アデノウイルス感染症3例:1歳 男女、2歳 女
○ロタウイルス感染症2例:2歳 男、4歳 男
○マイコプラズマ肺炎1例:23歳 女
○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:3歳 男
中央区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男
○ヒトメタニューモウイルス2例:0歳8か月 男、1歳 男
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不詳
西区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不詳

【基幹定点(市内3ヶ所)からの報告】

無菌性髄膜炎1例:7歳 男
マイコプラズマ肺炎1例:4歳 男

【市内の感染症の状況】

○インフルエンザ 流行期

今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり3.5人(先週5.3人)となりました。
高齢者は、インフルエンザに感染すると、肺炎に罹りやすくなります。
重症化することもあるため、注意しましょう。

(インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型	A型およびB型
82	71	1

【春休みや研修で渡航する皆様へ】

この時期は多くの方が渡航されます。海外へ渡航の際は、渡航先の感染症発生情報を調べ、感染しないよう、対策をとりましょう。

[春休みに海外へ渡航される皆さまへ！ 検疫所ホームページ](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

[「I」情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2018年3月28日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症1人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~4歳	2017年10月10日	2017年10月10日	2017年10月13日	Enterococcus faecalis	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害	その他 (尿路感染症)	報告遅れ
男	0~4歳	2018年3月26日	2018年3月26日	2018年3月27日	病原体不明	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2018年3月11日	2018年3月11日	2018年3月22日	-	分離・同定による 病原体の検出 (血液)	発熱・肺炎 意識障害	飛沫・飛沫核感染	ワクチン接種不明

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	不明	2018年3月18日	2018年3月20日	-	分離・同定による 病原体の検出 (血液)	咳・発熱・肺炎 菌血症・その他 (咽頭痛・鼻水・ 気管支喘息)	不明	ワクチン接種なし
男	40代	2018年3月16日	2018年3月17日	2018年3月17日	-	分離・同定による 病原体の検出 (髄液) イムノクロマト法	頭痛・発熱 意識障害 髄膜炎・菌血症	不明	ワクチン接種なし

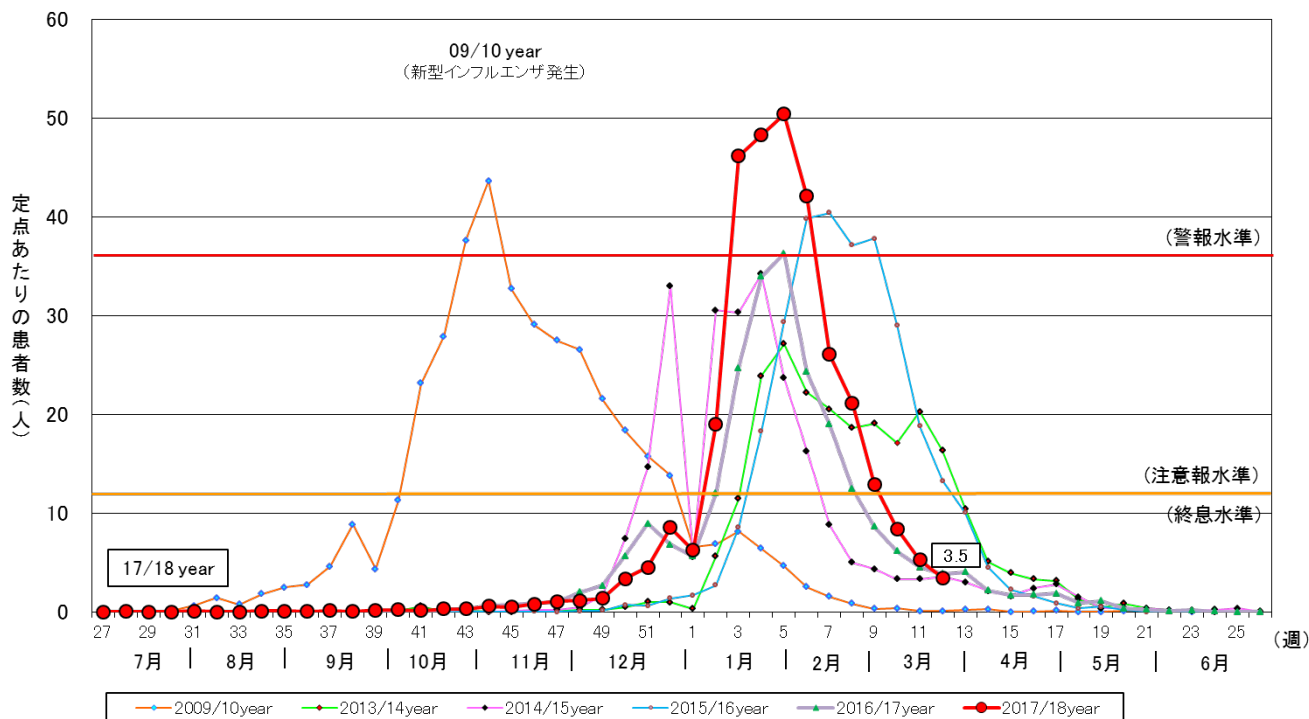
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	-	2018年3月15日	2018年3月20日	無症状病原体保有者	自動化法 TPHA法	なし	不明	-

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	7歳男(3/13採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	垂水	8歳女(3/16採取、39.0℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	3歳女(3/5採取、37.8℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	西	8歳男(3/12採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	7歳男(3/12採取、37.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	中央	0歳2ヶ月男(3/12採取、発熱なし、RSウイルス感染症)、家族内発生
アデノウイルス41型	便	西	0歳10ヶ月男(3/6採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
	便	東灘	1歳10ヶ月男(3/8採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
ヒトメタニューモウイルス	鼻腔ぬぐい液	中央	4歳8ヶ月男(3/12採取、39℃、ヒトメタニューモウイルス感染症)
単純ヘルペスウイルス1型	水疱内容物	西	6歳女(3/11採取、発熱なし、単純ヘルペスウイルス感染症)
侵襲性肺炎球菌	菌株	東灘	4歳男、発熱、菌血症、血清型:12F/(12A/44/46)、予防接種歴あり(4回)
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌 (Escherichia coli)	菌株	兵庫	84歳女、腹膜炎、CTX-M-9 group β-ラクタマーゼ遺伝子陽性、カルバペネマーゼ遺伝子陰性

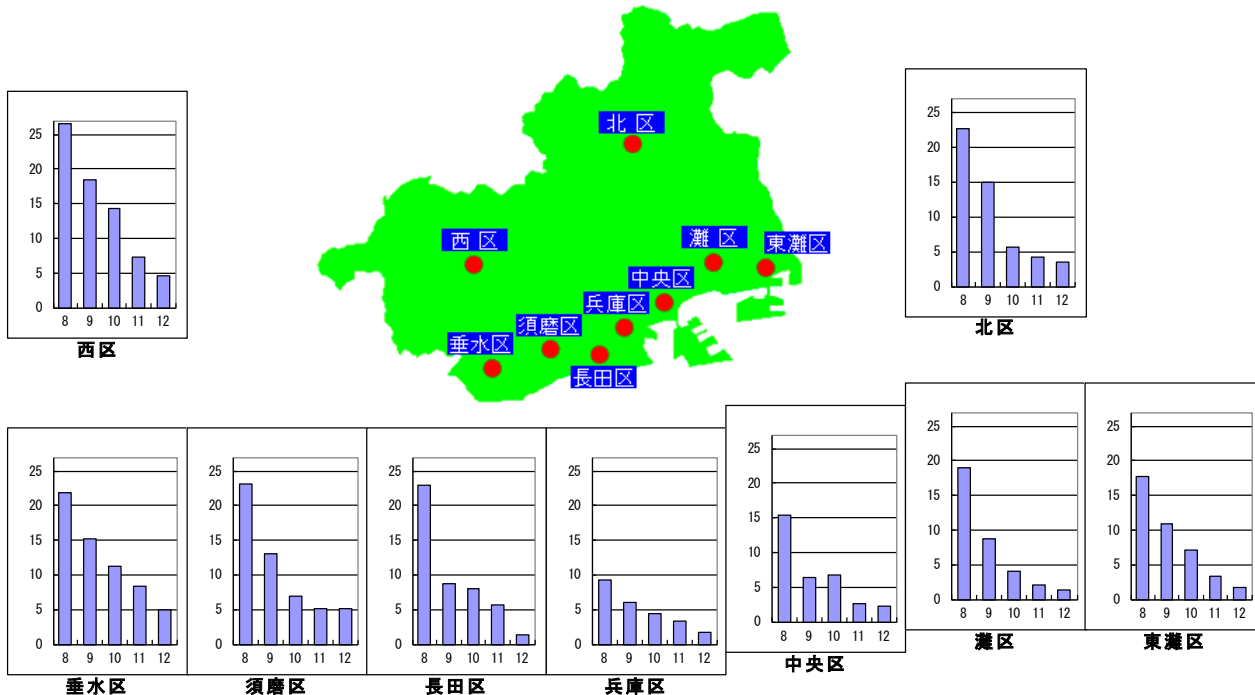
定点あたりのインフルエンザ患者報告数



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

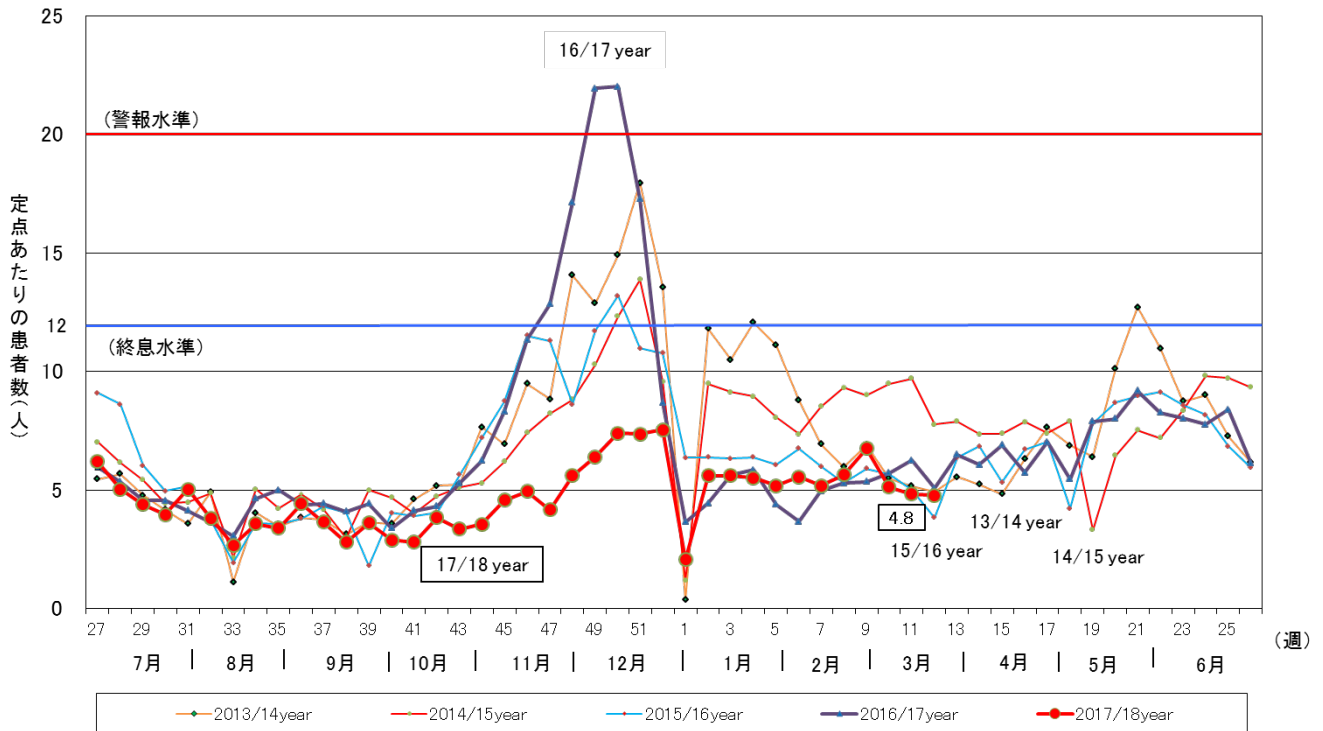
第 8 週 平成30年2月19日 ~ 第 12 週 平成30年3月25日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



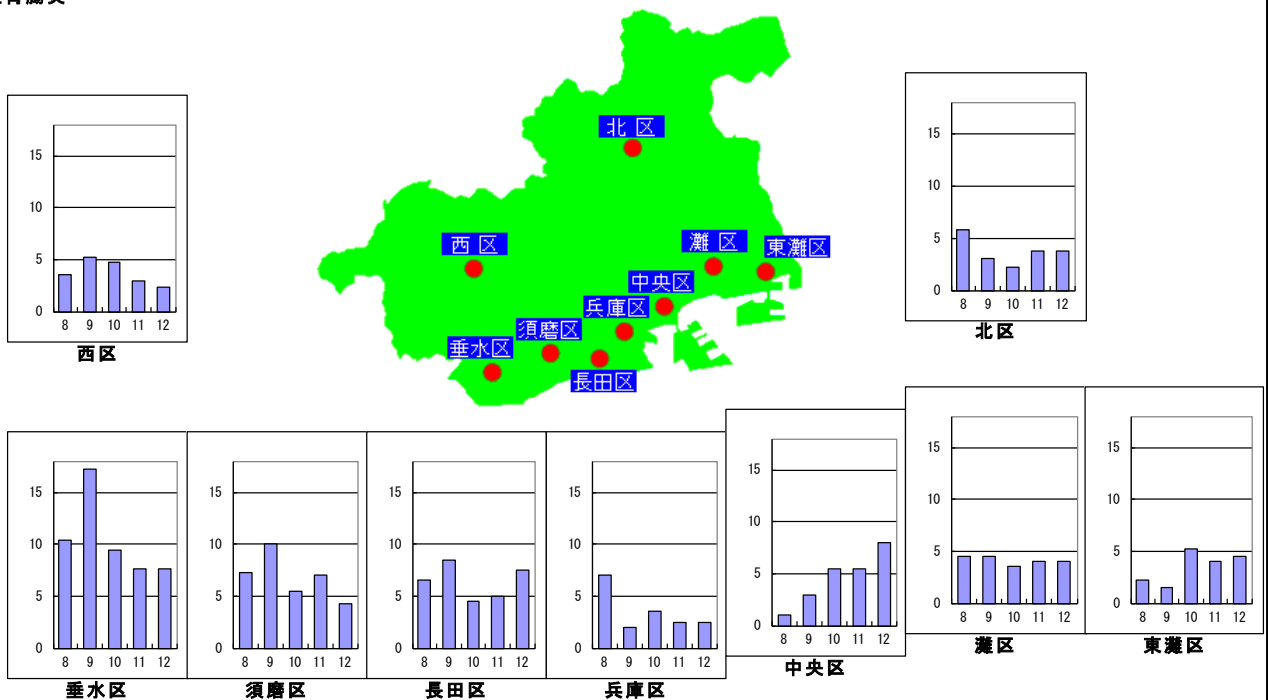
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 8 週 平成30年2月19日

～

第 12 週 平成30年3月25日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。